

Good morning Dark Moon

This is "Cure Moonlight&Dark Precure" fanbook
Presented by TANA@Garyuh_Chitai in 2010 Winter



for Adult Only

*Good morning
Dark Moon*



我流痴帯

<http://tana00.sakura.nc.jp>

2010_winter

for Adult Only

Good morning Dark Moon



「何故、こんなにたくさん傷つけたの？」

「だって 木は森に隠せ、と言うでしょう？」

可彩くる 「ぼろ布、抱いて」より



Contents

- p05 Goodmorning Dark Moon
p33 漫画「およめさま HONEYDAYS」のお知らせ
p34 あとがき・奥付



ゆりさーん
一緒に帰りませんかー



ありがとう でも
ごめんなさい

今日は奇るところが
あるから
また今度誘ってね



はい
じゃあ今日は
さよならですー

さーんねーん。



ゆりさん
なんだか明るく
なったよね

ウキウキしてる
ようにも見えちゃう
くらい



えーっ
やっばりーっ

きゃーっ
きゃーっ

彼氏さんの
家に行くとか？



とらうことは...
もしかして今から...



それになんだか...
色っぽくなってる
ような...



あわわ

もしかして…一日中
ガマンしてたの？

可哀想に…
気絶しちゃうくらい
苦しかったのね…

ここはタークが
住んでいる
マンションの一室

もともと私の生活を
監視し拉致監禁する
ための前線基地だった



ごめんね…
ん…っ♥

カチャ♡

私はキュアムーンライトに
復活することが出来たものの
やはりタークの力を完全に
超えることは出来なかった

あれから何度も何度も戦い
そしてある日…とうとう
私は彼女に破れ…ここに
さらわれて来た

サパーク博士のもとに連れて
行かれると思っていた私に
彼女は言った

『お前だけは誰にも
手出しさせない。
お前は…私のものだ』

う…ん？
……ゆり…？

んむ…ん…
ん…っ♥





あああ——っ！

ドゥドゥドゥッ！

ああっ！
んあっ！

ドゥドゥドゥッ！

ドゥドゥドゥッ！



ドゥドゥドゥッ！

ああ…あの日と同じ…
初めてセックスした
あの時と同じ…

あ
ゆり…ゆり…っ
飲んで…
私の…チンポ…精液…
全部…飲んでるう…っ

あ
ターク…イッてる…
可愛い…可愛いわ…♡

は
は



ドゥドゥッ！

んあ…あ…

ああ…ん…

ダメ…身体中が熱くなって
濡れてくる…美味しい…
美味しいの…タークの
チンポあ…っ♡♡♡

うぶ…っ
ん…ん…っ

ん…っ
ん…っ

すごい量…これ…ガマン
してたの…今日だけじゃ
ないわね…♡

ああ…おいしい…飲んで
臭くて…ちんぽの…チン
カスまじりのザーメンが…
胃の中に溜まっていく…♡

ドゥドゥッ！

ドゥドゥッ！

ドゥドゥッ！

ドゥドゥッ！

ぬるぽっ♡

はあ…あ…♡

いっしょにそのまま♡
いっばい出してくれて
ありがとう

ん
ん
ん

私も…飲んでるだけで
少しイッチャったわ…♡

タリクのチンポは愛しい
この淫肉は彼女の望みで
与えられたのだという

そして強烈な性欲とともに
与えられたバツ川で彼女は
私を打ち倒じたのだ

しかし…私を陵辱しようとして
した彼女は戸惑っていた

セックスの欲望とは
裏腹に経験がないため
極度に緊張していた

はあ…はあ…はあ…
い…いれるぞ…

う 動くなよ…

はあ…はあ…
くそ…っ

なんでこんな…
震えているんだ…っ

あっ！

初体験が敵の女に
よる強姦

そんな状況さえ忘れさせる
ほど 彼女の豹変振りには
すさまじかった



ダークフリキュア…
あなた…

あ…

ぽろ
ぽろ



あなた…
泣いてるの？

あーっ
赤な

そ そんなわけあるかっ！
初めてだったから…失敗
しただけだっ！

お お前を犯して
傷つけて泣かせる
までやめないからなっ！



は
その後もう一度失敗
した彼女はやっとな
落ち着きを取り戻し
強姦されるはずの私も
徐々に身体と心をひら
いていた

は
落ち着いて…
ダークフリキュア

こ…こ…
だよな…

ええ そのまま…
ゆっくり…きて…

は
彼女もまた私を傷つける
どころか優しく丁寧に
私の中に入ってきた

そう…
誰よりも優しく



おっきい……
ダークの……すい……

うん……うん……
ダークの……入って
るわ……

ゆ……りい……
は……い……た……

あ……っ
あ……あ……

う……あ……あ……
熱……い……



あ……あ……っ！
あ……あ……っ！
あ……あ……っ！
あ……あ……っ！
あ……あ……っ！
あ……あ……っ！

あ……あ……っ！
また……っ……出る……っ！
出る……う……う……っ！

あ……ん……ん……
ゆ……り……ん……う……っ

ゆ……り……っ
止……ま……ら……な……い……
う……あ……っ
あ……あ……っ！

は……あ……あ……っ！
あ……つ……い……
ダ……ー……ク……あ……あ……あ……っ！

破瓜の痛みがあつた
の……か……思……い……出……せ……な……い
で……も……彼……女……と……繋……が……つ……た
悦……び……は……よ……く……覚……え……て……い……る

ダ……ー……ク……ん……ん……あ……
は……あ……ん……ん……っ



※「オーレ」＝「オー・レイプ最高」の略。詳しくは『レ研』で検索してみよう



何人かシメあげて
どんな行為をしてどんな
罵詈雑言を吐いたのか
聞いてみた

なぜそんな卑怯で下衆な
マネをするのか尋問した

しかし皆「なんとなくムカ
つくから」「みんながやる
から」「自分を守るため」

最後には「私は悪くない」
というヤツらばかり
殺すにも値しないクズ
ばかり

まあ 何人かは
死んだがな

こんなヤツらにお前が
傷つけられるなど
私のプライドが赦さん

私の最大のライバルが
命を懸けて戦う相手が
こんなゴキブリどもに
汚されてなるものか！

月影ゆりは私が…私だけが
正々堂々と徹底的に傷つけ
貶め 踏みじり 絶望
させるのだ！

誰よりも気高く美しく
強いお前を打ち倒すことが
私の存在意義なのだ！

そして—— お前は知らん
だろうが ヤツらの一部が
男を使ってお前をレイプする
計画まで出ていたのだ

もちろん面白半分
にな

だから私はお前を
犯したかった
犯さねばならなかった

最も大きな憎悪と怒りを
ヤツらに奪われぬように
誰よりも早くお前を陵辱
してやろうと思った

え……

それがこのザマだ

お前は私を憎むどころか
抱きしめて微笑んで

私はお前に憎まれたく
ないとすら思い始めて
いる

お互い——
バカだよな

——そうね

バカだわ

でも こんなにまっすぐ
バカって言われたのは
初めてよ

いままでとはみんな
背中を向けて嘲笑って
いたもの

きっとあなたに魅せら
れたのはこのセックス
が原因じゃないわ

いつも 必ず真正面から
全力でぶつかってくれた

だから私も戦っている間は
何もかも忘れていられた

——
ダーク

私はとつくの昔に
あなたに奪われて
いたのよ

壊れかけた誇りを
腐りかけていた心の花を
守ってくれたのは

私を射抜く強くて
美しい瞳の力だった

ありがとう。

そして憎んであげられ
なくてゴメンなさい

大好きよ
ダーク

そして私達は
あの日以来

敵同士でありながら
何度も何度も抱き合い
つながり愛し合った

ダーク 見て♡

また濃くなった
みたい♡

あ...♡

うわ…ケツ穴の
周りまで…
少し見ない間に
すごいことになってるな
これ…剃らないのか？

剃らないわよ
あなたに見て欲し
かったんだもの♥

は、
は、

あなたの精液をたっぷり
注ぎ込まれたせいで
こんなになったのよ♥

とろあ

ひ人のせいにするな
お前の身体がスケベ
なだけだっ！

タークは全然生えない
もんね 本当は羨ましい
んでしょ♪

ううるさいっ！
一本たりともいらんわ
こんな気色悪いものっ！

まったく…綺麗な顔して
本当に変態だな お前は

そーいいながらタークも
ケツ穴の二オイかいで
チンポ勃起させてる
変態じゃない♪

う…ま まあな…
正直 自分でも呆れる

未だにお前以外の人間には
射精するどころか勃起すら
しないのだからな…

ズクン！

ズクン！

ズクン！

嬉しい…♡じゃあまだ たっぷりたっぷり精液が 溜まってるのね？

ねえ ケツ穴にチンポ 洗腸してっ♡

内臓まであなたの チンカス臭くして 欲しいのおっ♡

ちよ… ちよとと待て！ ど…どこでそんな 下品な台詞覚えて くるんだっ

ズルん♡
ズルん♡

セクシー

あつ…はああつ ベ…勉強…したの よ…っ♡

あなたにもつともつと 変態って言われたくて

淫乱で下劣で臭くて 汚い牝豚肉便器って 言われたい か？

ああ…そうよ…♡ もつと…言つて…っ

セクシー

アイツらとは違う 真実の言葉

あまり難しいことを 注文するなよ この精液中毒の 便所女

ああ…嬉しいっ♡

何が『嬉しい』だ チンポくさいマンコ フタのくせに

ああん…♡ ごめんなさい…っ♡ 交尾のことしか考え られないフタでごめん なさい…っ！

決してウソをつかない ダークの“言の刃”は私の 心にしみついた半端な傷 など抉り取ってくれる

ズルん♡
ズルん♡

腋毛まで生やして… 学校にもソレで行つて 牝豚フェロモン撒き 散らしてるのか？

ええ…肌に染み込んだ 汗とチンポのニオイ 振り撒いてるわ…♡ 似合わないかしら？

いや変態戦士の貴様 には お似合いだよ

ああ…ありがとう… ダーク…ダークう…っ♡

ズルん♡



と...当然でしょう...っ
 一時間も舐め続けられて
 チンポおあずけのまま
 イカされ続けたんだ
 もの...あああ...♡
 ウンチ垂れ流しに
 なっちゃやうじや
 ない...♡

ふはあ...つ
 ふふ すっかり肛門が
 開きっぱなしになったな

めろっ...

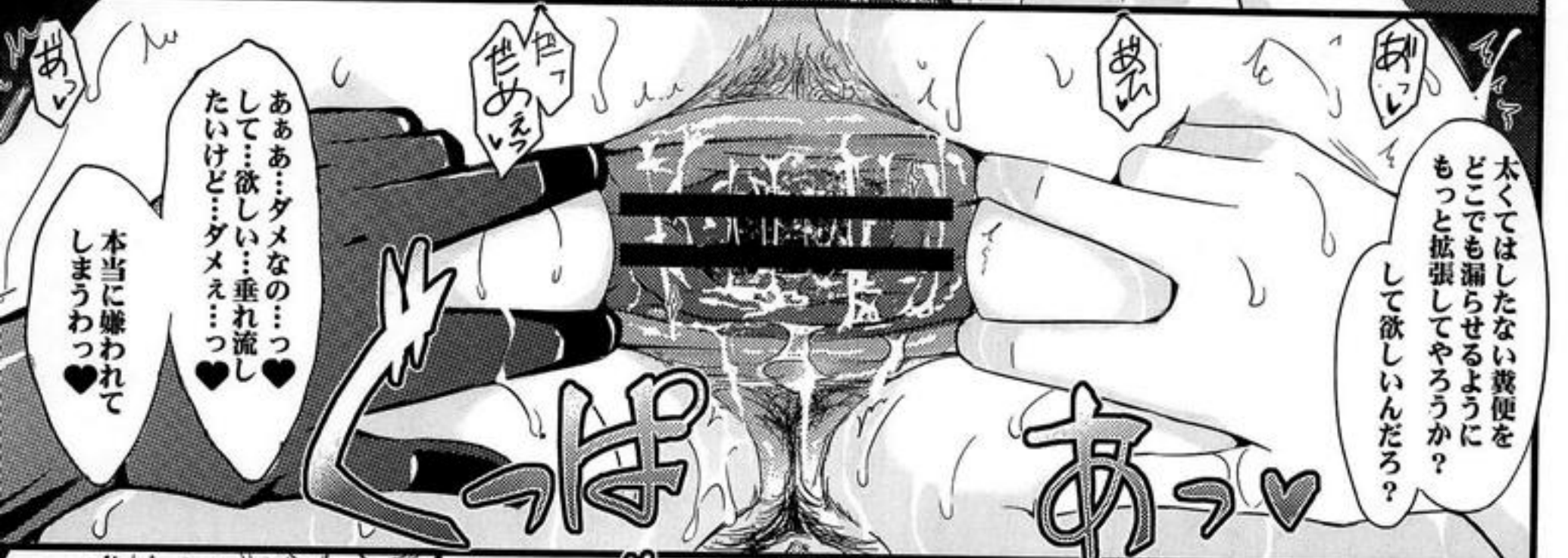


ふふ それもいいな
 見てみたいよ ゆりの
 ウンチ姿

いやあ...それだけは
 だめえ...っ♡♡

どろ

おおっ♡



太くてはしたくない糞便を
 どこでも漏らせるように
 もっと拡張してやろうか？
 して欲しいんだろ？

あああ...ダメなの...っ♡
 して...欲しい...垂れ流し
 たいけど...ダメえ...っ♡

本当に嫌われて
 しまうわっ♡

あー

あっ♡



ゆり...少し勘違い
 しているようだな

確かにお前は淫乱で
 下品で臭くて汚い
 クソ穴肉便器だよ

だが他の人間どもの
 腐った心に比べれば
 そんなのは些細なものさ

むしろ魅力だと
 言っている

ああ...
 ああ...っ♡

どどせろ...?





あああつ！
あひつ！

あああつ♡
お尻…穴つ！
拡がってるうっ！

チンポっ♡ ちんぽっ♡
チンポ穴になってるうっ！

あーあーあー

びしょ

びしょ♡

あどんっ！

あーあーあー

ききひ…♡
うごごっ♡

びしょ！

びしょ！！



ゆり…ゆりの腋毛
蒸れて…美味しい…

剃ったらダメだぞ
…すつと…すつと
このままできてくれ…

と当然…よっ
あなたが悦ぶなら
…あああつ♡

まんこももつと
スケベにする…♡
するわ…ああつ！

あーあーあー

びしょ

びしょ



嬉しいよ ゆり
お札にケツ穴の毛も
もつともつと濃くして
あげる

あああ…してっ♡
チンポ汁でクソ穴も
あなたの女にしてええっ！

欲しいっ♡ 早くっ！
チンポせーえき出してっ！
早く…ケツマンコ孕ま
せてええっ♡♡♡

あーあーあー

あーあーあー

びしょ

びしょ

びしょ♡

まだダ・メ・♪
もつとたつぷり
イジメてからな

ははは!

ははは!

ははは!

ははは!

やれやれ 初めての時は
こんなだらしないうつ
だとは気づかなかつたな

案外 ムリヤリ犯つても
すぐにチンポ狂いに
なつてたかもな?

おははは!

ははは!

ははは!

びゅー
びゅー

ううっ!

ぎゅう

びゅー
びゅー

あ あなただつて童貞で...
あんなに...早く出して
泣いてたくせにいつ!

おははは!

ははは!

ははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

ひどいっ ひどいっ!
意地悪すぎるわよおっ!

出してくれないと...
き...嫌いになつちやう
からああっ!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

おははは!

ごめんなさいっ!
ごめんなさい...っ!
わたしはスケベでしたっ!

アハハハ

チンポ憧れてたのっ!
昔から...ずっとセックス
したかつたのっ!

これからも
レイプして欲しいか?

して...お願い...っ
レイプしてええっ!

いつ イヤあああつ!
謝るからやめないでっ!

やめな...

ずるらっ

イヤ

イヤ

イヤ

イヤ

びゅー
びゅー

びゅー
びゅー

びゅー
びゅー



襲うぞっ?
いつでもどこでも
お前を人前で犯すぞ?

ケツ毛まで見せつけ
ながら仲間の前で
チンポ汁ぶちこんでやる!

して...っ♡
お願い...絶対してっ!

見られたい...♡♡♡
見られたいのおっ♡

ズッ!ズッ!
ズッ!ズッ!



他のヤツらを絶望
させてやる!

お前に憧れてる
やつらを失望
させてやるっ!

私だけが愛して
やるから...

ずっと...ずっと...
離さないっ!

ズッ!ズッ!
ズッ!ズッ!



ダーク...っ!♡♡♡
好き...
好き...

出すぞ...ゆりっ!
ゆ...りいっ!

うあぁっ!

ああああっ!
イ...ク...っ♡

ズッ!ズッ!
ズッ!ズッ!



あつ♡

ああつ♡

イクっ！
イクっ！
イクっ！
イクっ！

ああああああ
ああああああ
ああああああ

ああああああ
ああああああ
ああああああ



あああ…すい…
いっほ…♡

ゆり…見せてくれる
か？ お前が精液脱糞で
イク姿を…

ええ…見て…
私の恥ずかしいところ…
全部…見てね…♡

んああ……
気持ち…いい…♡



抜くよ...いっね

私の全身で...お前を
感じさせてくれ

ああっ♥で...る...っ!
さーめん...うんち...っ
で...出るうっ♥♥

見て...っ♥

見てえ...っ♥



あひっ! あああっ!
やだ...すい...いッ♥

大丈夫だ
全部見ているよ

出るっ♥
出ちゃうううっ♥



あっ! あっ!
ああ...っ♥

イッ...く...っ♥
い...あああっ!



たったっ

たったっ

はっ

ターク...♡

お前がひり出したものなら...むしろ愛しいよ

いいよ 私が望んだことだ

ごめんなさい...こんなに汚してしまつて...



ほら お前の糞汁浴びてまた勃起してるだろう？

せせせ

ええ... 素敵ね...

チンポ... 欲しい...



なんだ 犯りたりないか？

あごめんなさい
そういう意味じゃないの



私の身体にも
チンポがあれば
いいな…って

ダークのことを思い浮かべる
だけで勃起して…精液溢れ
させるような…

それにあなたの処女
マンコとセックス
できるし…

チンポ同士をこすり
つけたり絡ませ合って

互いに精液ぶっかけ
たり…
それに私も…あなたに
精液流腸してみたい…

干・赤
肉便器

うん
見て下可

正正下

世ク

私一人
お尻

…お前 ホントに
どうしようもない
下変態だな。

返す言葉が
ないわ…

だが…まあ…

出来なくもない
かもな…

えっ？

このチンポはここに
魔法エネルギーを与え
られて出来たものだ

私にその術は使えないが…
これそのものをお前に
与えることは出来る

適性があるか分からんが
おそろく…お前なら私を
受け入れてくれるだろう

そこは適性があるって
いうよりも…

相性がいい、って
言ってるわ

はは そうだな
すまない

どう？
似合うかしら

ああ 似合うよ

よかった…
ありが…ひっ！

ひ…ああっ？

あっ！もう…
あ 熱…ああっ！

あっ！だめ…
あああっ♡

きゃああああ
っ♡♡♡



あつ やだ...っ♡
と...止まらないっ♡♡♡

あつ...♡

あつ♡

あつ あつ
ああ——っ!

お おいつ!
大丈夫かっ?

ち...チンポ...らめえ...♡
あなたに...見られて
...気持ち...いいっ♡♡

あつ♡
あつ♡
あつ♡

と とりあえず
これで...

はあ...はあ...
ありがとう...
ターク...♡

こ こんなに...
射精って気持ちいい
ものだったのね...

少し...怖いわ...♡

あつ♡

これ...ガマンしてたら気絶
するのも納得するわね...

だろう?

でも 慣れたら
コレなしじゃいられ
なくなるぞ?

うん...そんな
気がする...



あなたこそ…ますます強くなったわね
 ダークブリキユア

ずいぶんと腕を上げた
 じゃないか
 キユアムーンライト

そして私達は
 今日も戦う



私達は戦いの中で互いの存在価値を認め合い
 恐怖と喜びと悦楽を分かち合える

戦いは愛欲と同じ
 原点なのだ

ダーク…飲んでる…
 私のチンボ汁…っ♡
 嬉しい…ああ♡
 …また出るう…っ♡

愛し合いながらも
 気をつけていた

んぐんぐん…っ♡
 んぐんぐん…っ♡



だから私達は
幼稚な約束をした

あああ…素敵…
ダーク…はじめて…
もらっちゃった…

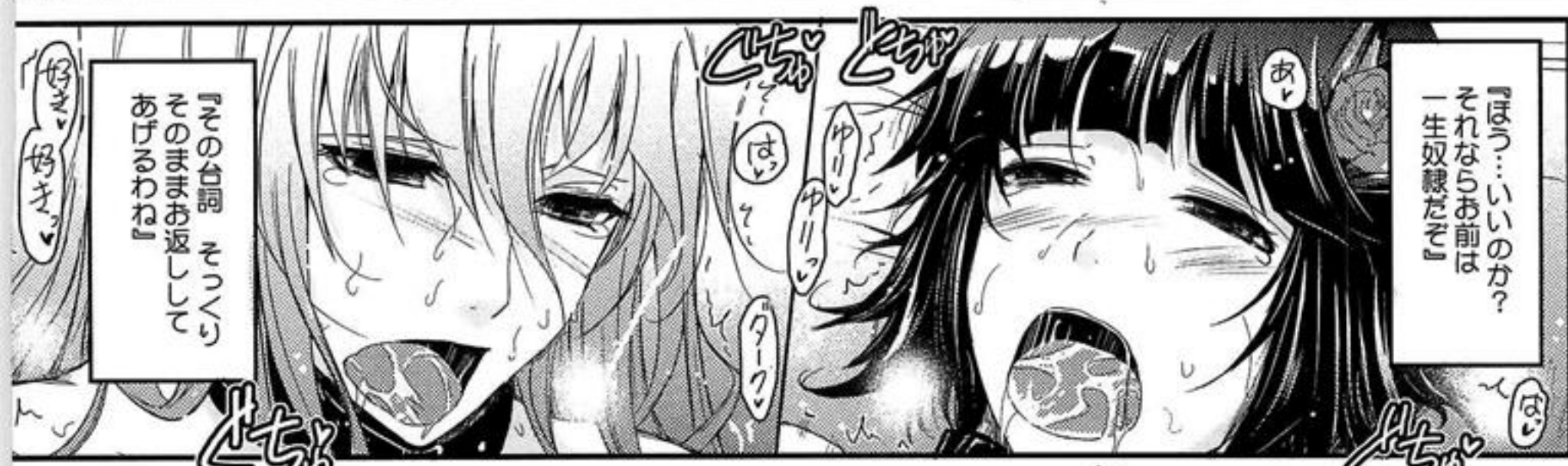
あああつ♡
気持ちいいいっつ♡

ごめんね…中に
出ちゃった…中出し
…しちゃったあつ♡

戦いに勝ったほうが
その日 相手を自由に
犯して奴隷に出来る
— というルール

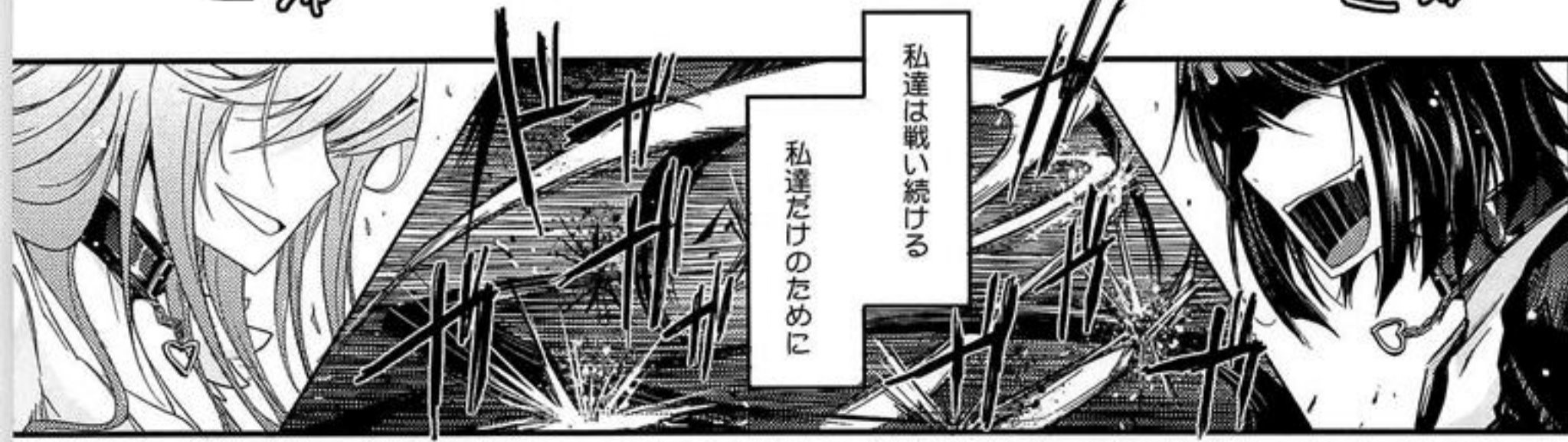
あああ…きてる…♡
ゆりのチンポ…♡
精液…いっぱい…♡

いい…よ…もっ♡
…しても…して…
出して…くれ…♡



『ほう…いいの？
それならお前は
一生奴隷だぞ』

『その台詞 その声
そのおまけのうしろ
めけるわわ』



私達は戦い続ける
私達だけのために




しゅ…しゅこい
戦いこしゅこい

うん すこい…
でも…なんだろう

ゆりさんもダークフリ
キュアも笑っている
ように見えない？

うん 綺麗で
楽しそうで…

そう…まるで…



——踊って
いるみたい

Good morning Dark Moon

Fin.

「私も雄二さんと同じ——変態だから」

「男の人のお尻に顔をうずめて口づけして
ご奉仕したい——毎日そんな妄想に
胸を焦がしている女なんです」

♡およめさま♡ HONEYDAYS

漫画の宣伝させていただきます。COMIC TENMAにて「およめさま HONEYDAYS」を不定期連載
しています。エロエロな若おくさまの新婚ライフを甘く、そしてハードに描いてます。こんなお嫁さん
欲しいな、って思ってもらえたら嬉しいです。遅筆なのでコンスタントに掲載は出来ませんが情報は
ホームページやブログで公開していきますので、よろしかったらチェックしてみてください。
よろしくお祈りします！ (>_<) /

あとかき

ハートキャッチプリキュアは当初、まったく興味が有りませんでした。

というかプリキュアシリーズだけでなくセーラームーンやどれみ等、幼女向けアニメは昔からまったく見ていなかったのです。

ところが某ブログでハートキャッチのエンディングで3DCGが踊ってるのがすごい、という話を聞き、リンクしてあった動画を見たところそのクオリティに一目惚れしまして。

そして特に一人だけやたら背の高い紫髪の人がすごく素敵で…ムーンライトにやられてしまいました。

そこから出来る限りDVDをショップや知人から借りたり買ったりしながら追いかけてダークプリキュアとのカップリングにもドハマりしてしまいましたね。公式であそこまで百合カップル設定ちらつかされたら誰でも食いつきますって！ ねえ！ 開月カップルの声優さんもすごく好きで…二人の戦闘シーンは燃えましたねえ…。

テレビのほうは見れないことが多いのですが今のコレを書いている段階ではまだ二人の因縁はハッキリしていません。どうなるんだろう。ダークプリキュアが消えてしまわないように願っています。普通の人間として暮らせる日が来て欲しいです。

今回の本の内容としては、イジメという設定を追加させてもらいました。もしかしたら気分を害した方もいるかもしれないですが、この設定なしのプロットがどうしても思い浮かばなかったです。ご容赦ください。

また何らかの形で二人をかけたらいいな、と思います。私服デートしてるところとか。

では、また。(>_<)

2010年12月31日 TANA

【奥付】

発行：我流痴帯

著者：TANA

2010年12月31日発行

e-mail：garyuh@tana00.sakura.ne.jp

URL：http://tana00.sakura.ne.jp

印刷：しまや出版

※18歳未満の購読・閲覧を禁じます。
※この本の内容を無断で転載・複製・WEBなどで配布することは厳禁です。呪われます。

